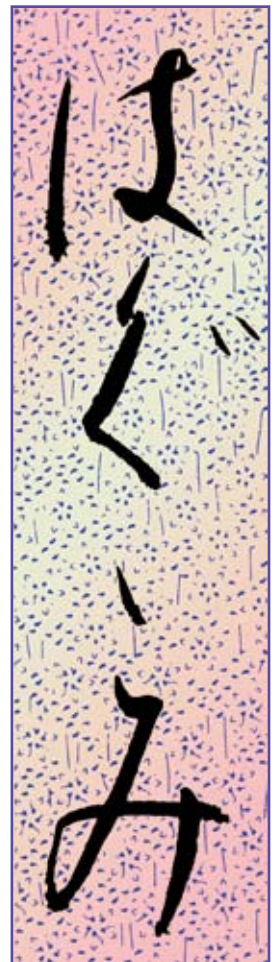




亀井香蘭画

米沢市の花 あずましまくなげ



第21号

- 発行所 ●
米沢商工会議所女性会
会長 伊藤好子
米沢市中央 4-1-30
TEL0238-21-5111
FAX0238-21-5126
http://www.ycci.or.jp/women/
- 発行日 ●
平成19年4月24日
- 制作 ●
あゆみ委員会

会長挨拶



米沢商工会議所女性会
会長 伊藤好子

歴史と文化の町 米沢も春の上杉祭りと共に始まり、商工会議所女性会は、今年度も本格的にスタートすることとなりました。

昨年開催されました、米沢商工会議所創立六十周年記念事業も、盛大に開催され当女性会も（抹茶とぜんざいのおもてなし）と、女性会ならではの、おもてなしの心で参加いたしました。女性会愛好会 なごみ会により、「松づくし」の古典舞踊もご披露していただき、式典に花を添えていただきまして、感謝いたしております。

女性会事業も、各委員会の提案どおり、有意義に終了することが出来ましたことは会員皆様の絶大なるご支援の賜と思っております。

心より感謝申しあげます。

本年度は地域に密着した事業、子育て支援の環境として働く女性の支援、(学童保育など、詳細未定)、東北大会出席による管外視察事業(詳細未定)、小学生環境問題(作文・絵画コンクール)の継続事業、委員会事業開催(予定)、以上の事業を展開して参りたいと思います。

女性会県連総会が、二十年度は米沢が開催地となります。会員皆様の一致協力では非米沢の良さを満喫して頂きますように、惜しみないご協力をお願いいたします。景気回復の報道が出されておりますが、地方においては、まだまだ実感のないのが現状のように思われます。めまぐるしく変動する時代を乗り切っていくためにも、高い志を忘れず、これからも企業の発展と地域社会に貢献できますよう、力を合わせよりいっそう活力ある女性会を目標として邁進していききたいと思います。

本年も昨年同様皆様のパワーを戴きながら、微力ではありますが、努力してまいりたいと思っております。皆様の深い御理解と、御協力よろしくお願いたします。

目次	
会長挨拶	1
会頭挨拶	2
まなび委員会	2
あゆみ委員会	2
ゆとり委員会	3
女性会組織図	3
若手後継者等育成事業	4
東北大会	6
山形県大会	6
60周年記念事業	6
全国大会	7
ヒアパーティ	7
バランス講習会	7
クリスマスパーティ	7
新年総会	7
桜並木清掃作業に参加して	8
上杉まつり開幕パレード	8
なごみ会	8
パソコン愛好会	8
花いっぱい運動	8
編集後記	8

いつも会員のために！



米沢商工会議所
会頭 佐藤 良吉

女性会の皆さまには、日ごろ当所の諸事業・諸活動に対しまして、多大なるご理解とご参画をいただき、誠にありがとうございます。とくに、「まちづくりの推進」と「地域内経済循環の促進」は、最重要項目として掲げました。平和通り再開発や中心市街地再整備に実現目処がつかくよう、そして、地域内でもっと仕事を開かれておられますことに、改めて深く敬意を表しました。

いと存じます。

さて、昨年度は、当所創立六十周年事業の数々を、多くの会員の皆さまのご参画のもと、盛況裡に実施することができました。中でも、これらの事業を通じて、会員相互の「絆」がさらに強まったことに、会頭職をあずかる身として、無上の喜びを感じている次第でもございます。

今年度は、営々と培った連帯感を確かな土台としながら、「いつも会員

のためにある商工会議所」という基盤を敢えて標榜して、さらに積極的な事業展開を図ってまいります。とくに、「まちづくりの推進」と「地域内経済循環の促進」は、最重要項目として掲げました。平和通り再開発や中心市街地再整備に実現目処がつかくよう、そして、地域内でもっと仕事を開かれておられますことに、改めて取り組めます。すべては、会員事業所に元氣な経営をしていただくためであることをしっかりと認識し、会員と苦楽を共にする覚悟をもって臨みたいと考えております。

女性会の皆さまにおかれましても、自社経営に勇躍奮闘していただくとともに、商工会議所活動にも、一層のご理解ご協力を賜われますようお願い申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

まなび委員会

●平成十八年度 事業報告

担当副会長 清川千賀子
委員長 加藤 恵子

1、「まなび委員会」開催

5月23日
十八年度事業計画・委員会事業計画について 他

2、「山形県商工会議所女性会連合会 鶴岡大会」

8月23日
鶴岡グランドエル・サン
出席者 18名

3、「長井・米沢商工会議所女性会 合同講演会」

9月30日
会場 伝国の杜「大会議室」
テーマ 「心の活性化
～あなたの心にa波～」
講師 ヒューマンメンタルヘルス
研究所「あこーる」
所長 我妻 淳一氏
参加者 56名(米沢・長井)

4、「まなび委員会開催」

2月20日
十九年度事業計画について 他
○会場 丸竹
出席者 14名

●平成十九年度 事業計画

担当副会長 清川千賀子
委員長 加藤 恵子

1、第25回定時総会担当
2、山形県商工会議所女性会連合会
長井との合同による若手後継者等
育成事業参加による管外視察研修

3、講演会の開催

4、その他の研修に関する諸事業

今年度も引き続き、伊藤会長のスローガンのもと、諸事業への積極的参加を呼びかけ、会員相互の絆をふかめるべく、意義ある楽しい会となりますよう進めて参りたいと思っております。

あゆみ委員会

●平成十八年度 事業報告

担当副会長 後藤 則子
委員長 近野 敏子

1、はぐくみ第20号発行

4月18日

第24回定時総会時に配布

2、小学生「川と環境」マイバッグ運動に関する作文・絵画コンクール

○7月 各小学校訪問による応募
協力依頼

○8月

各小学校より作品回収

応募作品数 作文 6点
絵画 249点

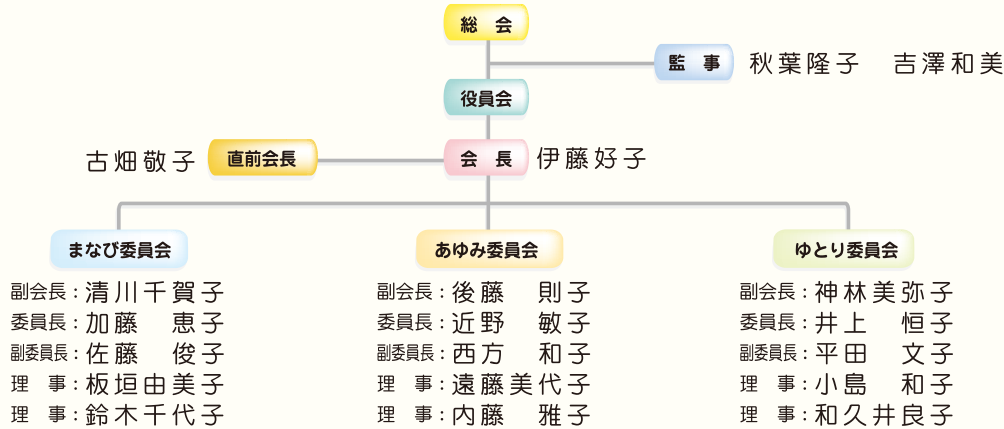
○9月 審査会開催

○10月

長井商工会議所女性会合同事業
講演会、作文・絵画コンクール
表彰式



女性会組織図



- 3、ホームページ更新
- 4、10月 米沢商工会議所創立60周年事業協力
- 5、11月 バランスボール講習会

●平成十九年度 事業計画

担当副会長 後藤 則子
委員長 近野 敏子

- 1、はぐくみ第21号発行
4月24日
第25回定時総会時に配布
- 2、小学生「川と環境」「マイバッグ運動」に関する作文・絵画コンクール
- 3、バランスボール講習会
- 4、その他、事業開催時、写真撮影など記録保存

今年度は所属委員会、会員、役員共現状維持ですので親睦を深めながら楽しく進めたいと思います。
ご協力よろしくお願いいたします。

ゆとり委員会

担当副会長 神林美彌子
委員長 井上 恒子

●平成十八年度 事業報告

1、「ゆとり委員会開催」

6月24日
十八年度事業計画・委員会事業計画について 他
○会場 花園

- 2、出席者 12名
- 3、桜並木清掃作業
4月22日 22名出席
10月28日 13名出席
- 4、上杉まつり開幕パレード参加
4月29日 20名参加
- 5、納涼パーティ
○会場 スナック美喜
7月30日 22名参加
- 6、クリスマスパーティ
○会場 東京第一ホテル米沢
12月16日 35名出席
- 7、「ゆとり委員会開催」
○会場 べこや
出席者 13名
2月28日

●平成十九年度 事業計画

担当副会長 神林美彌子
委員長 井上 恒子

- 1、桜並木清掃事業 春秋2回
- 2、上杉まつり開幕パレード参加協力
- 3、納涼パーティ
- 4、お茶の作法 講習会
- 5、クリスマスパーティ
- 6、その他の交流事業

今年度のスローガンに則り、全会員の皆様へ諸事業への積極的参加を呼びかけ、仲間の輪を広げ、又絆を深め合い、委員一同努力して参りたいと思っております。

性会合同事業 若手後継者等育成事業



第一部

「出羽の織座」とさしこ工房／創匠庵見学

秋葉 隆子

涼やかな初秋の風が頬をなでる九月三十日、「若手後継者等育成事業」という事で、長井女性会と米沢女性会とが毎年、勉強会と懇親を兼ねた交流会を実施する日です。今年も米沢が担当です。

最初の見学先、出羽の織座「米沢民芸館」は当会員の山村洋子さんの会社、山村商店です。創業六十年の歴史とその風格が店全体に漂っていて、古代の着物と織布や織材、編衣を編んだ道具と、弥生時代の型式残す織機等、昔の物から近世に普及した手織機に至るまで、その過程が丁寧な解説により当時が忍ばれ、大変興味深くお聞きしました。

私達の先人がどんな生活の中で編具と織機の文化を作り上げ今に伝えてきたのか、又後世に残し伝えていく事に、現在も努力しておられる山村商店様に敬服すると同時に、惜しみない拍手と感謝を申し上げます。



次に山村さんの隣に位置するさしこ工房「創匠庵」を見学、時代を想わせる佇まいに、ホッとされるものを感じました。お店に入るなり、沢山の「刺子」の山に囲まれそれは大きな作品から小さなものまで。私達は自然に笑みがおぼれおしゃべりが弾み時間を忘れてしまうくらい、楽しい時をすごさせて頂きました。特に外国で指導された時の作品や着物、又一針一針刺したお母様との思い出等々：一針にまつわる遠藤さんの想いは、私達の想像をはるかに超えるものがありました。その想いがこんな素晴らしい作品に仕上げるのだと、新たな感動を覚えました。人のぬくもりと、人の想いを充分に伝えてくれるこの「刺子」に無類の愛着を感じ、私も一本ステキな帯を求めて記念としました。

これからも元気で素晴らしい作品を作られますよう祈念しお店を後にしました。

● 目的

地域活性化の広域的な取り組みとして、長井商工会議所との共催により、毎年実施しております。今年度は米沢が担当で、観光に対する意識の改革と普及啓発を図り、まちづくり運動の一環として観光振興を促進することを目的として第四部構成による事業を開催しました。

● 開催日時：平成 18 年 9 月 30 日 (土) 10:30 ~

● 内容

	時間	内容等	会場
第1部「見学会」	10:30~11:30	見学先「出羽の織座」さしこ工房「創匠庵」	
第2部「昼食会」	11:45~13:00	ティータイムも兼ね長井女性会と交流	上杉記念館
第3部「表彰式」	13:20~14:10	小学生「川と環境」「マイバック運動」に関する作文・絵画コンクール表彰式	
休憩20分間			
第3部「講演会」	14:30~17:00 17:00(終了予定)	★テーマ 「心の活性剤～あなたの心にα波～」 (爪マッサージとリラクゼーション) ★講師 ヒューマン・メンタルヘルス研究所「あこ～る」所長 我妻 淳一氏	伝国の社「大会議室」

● 参加者

米沢・長井商工会議所女性会会員
(講演会のみ一般市民の参加可)

● 参加費：無料

【講演会 講師プロフィール】

米沢生まれ。山形県立米沢商業高等学校卒業。市職員として40年間勤務し、2003年3月末で定年退職。現職として、ヒューマン・メンタルヘルス研究所所長をはじめ、山形メンタルヘルス研究会事務局長、メンタルヘルス指針基礎研修講師などを務め、企業内のメンタルヘルス講演や生涯施設での講演など、数多くの講演実績をもつ。

川と環境

西部小五年 鈴木竜治

ぼくは川に流されている汚水を見たことがあります。どこから流れてくるだろう、この汚水は何だろう、と考えたことがあります。また通学路で、ゴミの収集車がルールいはいんで残していったゴミを見たことがあります。

四年生の時、社会見学で千代田清掃を見学しました。家庭から出るゴミの量が多くてビックリしました。千代田清掃の人たちが一番苦労していることは、カンの中に入っているタバコを水あらいして出す作業です。一人一人注意すればこんな苦労をしないのにと思いました。ぼくの家にはゴミを分別するためにいくつもの箱があります。はじめはお母さんもまよっていましたが、何度も説明書を読んでいっしょけんめいに分別しています。ぼくも作業員の人たちの苦労を家に帰って伝えました。生活するといことはゴミが出る毎日だと感じました。食べ残しを川にポイ捨てしたり、そのゴミが川の流れを止めたり水の量が少なくなれば悪臭がします。環境をととのえることで川もきれいになり、魚も住みやすく、人間もふくめ動物たちも生き生きと生きていけると思います。また正しくゴミを出すことでリサイクルできるものもたくさんあります。ぼくが一番感じることは、もったいないなあ、とかまた使えるなと思うものはしまえます。最大に利用して、役目が終わったら正しいゴミの出し方で出すということです。また西部小学校で行っている古紙回収も大切なことの一つだと思います。

何もなければゴミとなるがユニセフなどもぐまれない人たちの寄付になり、さいがいなどで生活に困った人たちへのはげましの形に変わることなど全校生ですばらしい経験をしました。これから環境をもっと考え、生活していきたいと思えます。



平成18年度 米沢・長井商工会議所女

第三部

小学生「川と環境」マイバッグ運動に関する作文・絵画コンクール表彰式について

新田 昭子



今年度は市内十三の小学校より、絵画二百四十九点、作文六点の応募がありました。今年も力の入った素晴らしい作品が多く、審査会では選考するのに大変苦労しましたが、教育委員会の関戸先生にも審査をお願いし特別賞を決定いたしました。優秀作品は米沢郵便局様のご協力により九月十九日〜二

十八日まで展示して頂き多くの方に見て頂きました。九月三十日、清々しい秋晴れの中、表彰式が合同事業の第三部として伝国の杜の大会議室で行われました。特別賞を受賞した小学生十名の入場から始まり、伊藤会長の挨拶の後、各賞の表彰があり、子供たちは名前を呼ばれると、はにかみながらも元気に「はい」と返事をして表彰と副賞を受け取りました。女性会会長賞を受賞した万世小学校の武田航介くん(絵画の部)と西部小学校の鈴木竜治くんには副賞として自転車贈られました。最後に、鈴木竜治くんが、「川と環境」と題した作文を朗読して表彰式は終了しました。受賞された皆様、誠におめでとございました。ぜひ来年もご応募ください。

第四部

合同講演会に参加して

古畑 敬子

第四部は、ヒューマン・メンタルヘルス研究所「あこころ」の我妻淳一氏による『心の活性剤〜あなたの心にα波〜』一爪マツサージとリラクゼーションというテーマの講演会でした。日頃私たちは、仕事や人間関係で多くのストレスを感じながら生きている訳ですが、生活を楽しむスローライフのすすめ、又、「がんばらない」で生きる引き算の生き方、心の大掃除、幸運を呼ぶ心のもち方、笑いの健康効果等、聴講者参加型の和気あいあいとした雰囲気での講演会でした。中でも印象に残りましたのは笑いのミラー効果で、相手と自分の間には鏡がある、自分が笑顔であれば相手も笑顔になる伝染効果、それは円満な人間関係を築いていく上でとても大切な事だと思えます。



我妻氏が地元米沢の方でいらっしゃる事で親近感あふれ、お話しが心に染み入るようでした。後半は二人向き合いながらの爪マツサージ、ハンドマツサージ等もあり、時間を忘れてしまう内容でした。長井女性会の皆様にもきつとお楽しみ頂けた内容と思えます。

マイバッグをしよう

興譲小四年 佐藤 歩

女性会会長賞

万世小学校 4年 武田航介さん

市長賞

愛宕小学校 5年 我妻紫穂さん

スーパーマーケットのふくろは、石油でできていて、このまま石油をむだ使いをすると、しょう来、石油がなくなってしまうかもしれません。それを考えただけで、今のゆたかな生活の中で生きているわたしは、とても不安になります。石油をムダ使いたくないため、わたしができることにマイバッグ運動があります。マイバッグ運動はスーパーマーケットのほとんどが参加しています。しかし、コンビニやドラッグストアなどまだまだたくさんのお店が参加していないので、もっとマイバッグ運動を進められたらいいと思います。今度ビニールぶくろはお金がかかるようになるかもしれないと新聞にのっていました。わたしはこれだけマイバッグを使う人が多くなるかもしれないと思いました。お母さんが小さい時、お店にカゴ(今のマイバッグ)を持っていくのがぶつうだったそうです。昔のように、買い物ぶくろを持っていくのがぶつうにできるようになったらいいなと思います。そして、わたしがいつも考えているエコロジイがあります。『マイバン』です。それはマイバッグと同じようなわりほしも森林はかいのつなのでレストランでマイバンを持っていくって、ポイントシールをもらったり、スーパーマーケットやコンビニで、おべんとを買う時、わりほしをこわって、ポイントシールがもらえるシステムを作ったりするのいいと思います。マイバッグはいい役わりをしているなあと思えました。わたしが大人になった時、今よりも、もっともっと地球かんきょうをよくするために、みんながあたりまえにゴミをへらしたり、ムダをなくしたりできるようにしたいらうれしいと思います。わたしもできる事からはじめていきます。

東北六県商工会議所女性会連合会総会 宮城大会に参加して

鈴木 千代子

伊藤会長外、二十一名、バスで杜の都仙台へ。東北大会は、久しぶりの参加でした。二時間程で仙台に着き、メトロポリタンで昼食。午後一時からゼツプセンダイにて四十六の女性会、総勢六四八名参加で盛大に大会が開催されました。第一部は、式次第にしたがって進行。物故者黙祷の時、ご芳名簿に佐藤洲美江さんのお名前が記されており、元気なお姿を忍びとても悲しい思いでした。

第二部は劇団四季の社長、佐々木典夫氏の講演、地域に根ざした劇団四季の活動をスライドを見ながらのお話しでした。

第三部は、前田美波里ミニコンサート。素晴らしいプロポーションで、シャンソン、美しい声で目に食い入るように見ていました。「生きた日々には悔いはない」を唄われた時、胸にじんときるものがありました。最後は皆、総立ちで美波里さんと共に楽しみました。懇親会では、全国大会の開催地、三重県女性会の方達がお見えになっていました。大勢で三重まで足を運んでくださるとの熱いメッセージがありました。あつという間に終了し、又、バスに乗り米沢へ。有意義な楽しい一日でした。



平成十八年度 第二十二回山形県商工会議所女性会連合会 通常総会に参加して

横山 妙

八月二十三日、澄み切った青空の下、十八名の参加者全員集合で一路鶴岡へ出発！

私が女性会に入会してから三年、米沢内での事業には色々参加させていただきましたが、外部事業への参加は初めてでしたので、期待と不安が交差しながらの参加でした。鶴岡の会場到着後昼食を済ませ、一時より総会そして記念講演、その後



懇親会へと進行了ました。

記念講演会は、地元の天澤寺二十六代住職、庄司良圓氏で、映画「たそがれ清兵衛」に十五秒くらい出演なさったそうです。庄司住職のお話しは、人間「あ」で生まれ「ん」で死んでいく、人は一回しか生きられないので、その一生涯をやさしさ・暖かさを持って生き、手を合わせ心を合わせ、感謝の心で仕事をして下さい。また、「人間同士は、あ（明るく）い（いつも）さ（さりげなく）つ（つづける）が大切である」など、その他にもユーモアたっぷりの素晴らしい感銘を受けるお話しをお聞きし、アツという間に一時間十五分の講演が終わりました。本当に良いお話しを聞けました。

懇親会では同じテーブルに天童の女性会の方が一緒にいらしたので、色々なお話しをして、親交することが出来ました。最初の不安はすぐに消え、とても有意義な一日を過ごさせて頂き、参加して良かったと思えました。

無事すべての日程を終え、美味しいだちや豆を手に米沢に戻ってきました。参加者の皆様お疲れ様でした。

米沢商工会議所60周年記念事業 『昔懐かしいおふくろの味』で参加協力

高橋千代子

去る十月二十日から二十二日までの三日間、米沢市体育館及び、グラウンドホクヨウ米沢を会場に、米沢商工会議所創立60周年記念事業の『いよねフェスタ2006』及び『第12回米沢産業まつり』が盛大に開催され、米沢の産業、観光、食の三つの分野が多いにPRされました。当女性会も「昔懐かしいおふくろの味」をテーマに食分野において参加協力をいたしました。

当日に向け、会員の皆様よりアンケートをとり検討を重ねた結果、養護学校の生徒さんが手作りにいたしました小鉢に白玉ぜんざいを盛り合わせ、お抹茶と共に小盆に乗せる趣向で、多くの会員の皆様と共に楽しく参加させて頂きました。会員で幾度も試作しながら完成した「たな米」と「くるみゆべし」のお菓子も出品され、懐かしく美味しいと、とても好評でした。

また、当会の安藤俊子さんが「日本一！あなたが作る米沢ごちそう弁当コンテスト」において、米沢らしい食材でグランプリを獲得されたとの事、女性会におきましても大変誇り高いものです。

記念事業にあわせて姉妹都市をはじめ、県外各地より関係者が参加され、大盛況のうちに終了されました事、あらためて米沢の益々の発展の可能性を認識いたしました。



新年総会

高橋 住子



一月二十三日、グラランドホクヨウ米沢で、米沢商工会議所女性会の総会、及び新年会が開催されました。「市民歌」「商工会議所女性会の歌」に始まり、昨年お亡くなりになられた片桐さんへ会員一同黙祷の上、ご冥福をお祈りいたしました。総会は滞りなく終了し、新入会員として村上文子さんのご紹介がありました。総会終了後、記念撮影があり新年会となりました。米沢市長様はじめご来賓の方々からお祝いのお言葉を頂き、女性会の活動指針や今年のスローガンである

「はつらつとプラス思考で心豊かに」の言葉が脳裏をよぎり、身の引き締まる思いがいたしました。アトラクションでは、なごみ会の皆さんの日本舞踊が披露され、和気藹々の宴会となりました。最後に全員が輪になって米沢音頭を踊り女性会の絆を深め、閉会となりました。

ビアパーティに参加して

渡辺美佐子



七月三十日、真夏だというのに涼しい所が肌寒く、美喜さんの屋上での花火鑑賞、震えながらのビアパーティ。屋上で仕掛け花火や最後の大花火まではつきり見る事ができました。久々にお逢いした顔ぶれに、花火をカメラに収めたり、浴衣の話など、色々な話に盛り上がりました。また寒かったのでビールのみならず、熱燗を飲んでいた方、一方ではスイカをご馳走でしたがとても楽しい一時でした。

クリスマスパーティ

西方 和子

今年のクリスマスパーティは各委員会よりかくし芸を出すという趣向で、委員会毎に知恵を出し合い何をするか相談会を開き、かくし芸を持っていく人を掘り起こしたり、練習会をしたりと大変でした。でもがんばったかいがあり、委員会各々の出し物に、パーティは盛り上がりました。まなび委員会は、揃いのアロハを着た七人のハワイアン嬢のフラダンス、身振り手振りもびつたりと、本場仕込みを思わせるなかなかのものです。あゆみ委員会は内藤雅子さんのクラリネットの美しい演奏の後、思い思いの衣装で総勢十五人、割烹着姿の指揮者に合わせ、ベルやすすずを鳴らし、クリスマスメドレーの合唱？おかめとひよっここのサンタクロースもいました。最後はゆとり委員会、土屋フク子さんのお色気たっぷり踊りに、王将、小春のうちわで音頭をとる浪速美人に観衆もうっとり見とれていました。その後も、ビンゴ、ダーツゲームと続き、賞品も盛り沢山、とても楽しい一夜になりました。



バランス講習会を終えて

後藤 則子



十一月十日、健康医学協会会の秋葉早緒先生をお迎えし、「ころもからだもあつた〇(マル)」と題して先生の体験を通し医学の面からも詳しく説明していただき「バランス講習会」を開催いたしました。先生は小学生の頃から持病を持っていらしたそうですが、東京在住の先生に二年間通い、すっかり元気になられバランスボールの良さを多くの方に広めているとの事です。一日十五分ボールに座っているだけでも良いそうです。老後は足も曲がらず、腰痛知らずで過ごしましょう！

三重全国大会に参加して

佐藤 俊子

前日の雨も上がり、十一月二十一日、十三名、三重全国大会に向け元気に出発しました。今回は初日が大懇親会です。最初の歓迎は、会場に着くとすぐに伊勢海老汁の振る舞いでした。美味しくて暖かく、女性会らしくてそれだけで大会成功だと思えました。二十二日の会場では、三百二十七団体、三千二百人の会員の国歌斉唱、女性会の歌の斉唱、活動指針の唱和がみごとに響き各地商工会議所女性会活動が元気で若々しいこと、そして会員である事の誇りを自覚しました。講演会はテーマ「最新の免疫力をつけるには菌との共生 笑うことが大切」というテーマで藤田紘一郎教授のご講演をいただきました。三日目の伊勢観光ではそれぞれにショッピングを楽しんだり、水族館では童心に帰ってアッという間の三日間でした。初めて全国大会に参加して改めて「凛と信をもって連帯し、平和で心豊かな社会を築く」という活動指針を胸に刻み、今後は自社の発展、地域経済社会の活性化に微力でもお手伝いできればと思います。



桜並木清掃作業に参加して

板坂 照子



平成十八年十月二十八日朝九時から、参加者十五名で桜並木清掃を行いました。

当日は真つ白な朝もやの中に紅葉した木々がとても美しく、まるで絵の様な景色でした。皆さん張り切って集まりましたが、幸いゴミも少なくあつという間にお掃除は終わりました。春と秋の清掃が周囲の皆さんに理解されてこれからはゴミが少なくなれば良いと思います。厳しい冬を乗り越え春にはまた美しい花を咲かせてくれる事を願いました。



米沢上杉まつり開幕パレードに参加して

須田 治子

去る四月二十九日(土)、パレードに初めて参加しました。前日まで小雨模様でしたが、当日は晴天で桜もまさに今、咲こうとしておりました。米沢市長さんの挨拶の後、お祭り広場のステージで「米沢新調」を六名で踊り、その後「米沢新調」で「花笠踊り」で街路に繰り出して行きました。

生のお囃子は数台、とても賑やかなパレードで、各団体がそれぞれ衣装で規則正しく踊る様は、見物人の盛んな、拍手を浴びておりました。



なごみ会 愛好会

幹事長 西方 和子

なごみ会は、日本舞踊の愛好会です。「なごやかに」をモットーに、美容と健康のため、そして女性会及び地域の行事、事業等にも協力、貢献を目標にし二十三年経ちました。十八年度は定期総会、上杉まつりオープニングパレード、浴衣ざらい、商工会議所会員のつどい、新年会等で、披露することができました。また、昨年より会の運営費不足のため、やむなく設けざるをえなかった、なごみ会ボックス(寄金箱)には、皆様の暖かい励ましのご寄付を頂き、本当にありがとうございました。あと二名以上の会員の増を会員一同心よりお待ちしております。



なごみ会 入会の案内

- お稽古日 毎月二回 午後七時～九時
- 講師 藤間流・藤間勘都美先生
- 練習場所 置賜総合文化センター 和室
- 会費 年会費 二五〇〇〇円 (前期と後期に2分割)

パソコン愛好会

幹事長 神林 美弥子



パソコンの習得を通じ会員相互のレベルアップ及び親睦を図ることを目的に、パソコン愛好会が発足して早一年半になります。月一回の研修なので、めきめき上達という訳には行きませんが、パソコンと向き合うことに意義がありと夢中で取り組む、あつという間に時が経ちます。終わった後のタイムがまた楽しく、時には研修時間よりも長いこともしばしば。そんな会の仲間にあなたもありませんか。会員は随時募集しておりますので、どうぞお気軽にご入会ください。お待ちしております。

米沢花いっぱい運動 報告書

板坂 由美子

平成十八年度

- 5月15日(月) 花いっぱい運動理事会 米沢文化センター
- 5月22日(月) 花いっぱい運動総会
- 9月11日(日) 花いっぱい運動理事会 米沢文化センター
- 10月8日(月) 米沢生涯学習フェア・花鉢プレゼント配布 (米沢市体育館)

平成十九年度

- 有料花苗配布手伝い
 - 4月11日(火) パンジー 5月16日(火) ペチュニア
 - 6月9日(金) サルビア・ブルーサルビア・マリーゴールド
 - 7月27日(木) シニア 8月28日(月) ヘコニア
- 初めて担当となりましたので、できる限り参加いたしました。他にも色々な事業もありますので今後もボランティア事業に多いに参加したいと思います。

編集後記

例年になく暖冬で、春が早いのかなあと思いきや足踏み状態の天候ですが花便りも楽しみなこの頃です。今年も伊藤会長、元・会員一同、一致団結、前進あるのみ! いざ出陣です。